

大丸有まちづくり協議会シンポジウム

FACE

対面すれば、
生まれる未来。



今をときめく感性と、出会おう。

全く異なる文化に、向き合おう。

自分にはない価値観に、刺激を受けよう。

そして、ともに未来の課題に、立ち向かおう。

会わなくたって繋がれる時代に、

街を訪れて体験したいこと。

顔を合わせて、語り合う。

これからの街について。

これからの暮らしについて。

きっと、その先に、未来のヒントが待っている。



SMART CITY
スマートシティ

事前申込必須

!!
2020.3.18 wed 15:30-19:35
丸ビルホール(丸ビル7階)

FACE

対面すれば、生まれる未来。



昨年、当協議会設立30周年を記念して行われたシンポジウム

『FACE～対面すれば、生まれる未来。～』

今年は「スマートシティ」「アート×ビジネス」という2つの新たなテーマのもと、
目まぐるしいスピードで変化し続ける現代において、
これからの街やビジネスの在り方について議論します。

ぜひ、刺激的な1日をお過ごしください！

PROGRAM

プログラム

15:35-17:30

第1部



14:30-開場・受付開始／15:30-開会の挨拶

17:45-19:30

第2部



大丸有で描く、スマートシティビジョン

都市のデジタルとリアルが高度に融合し、街のデータや新しい技術を活用して、都市課題を解決する社会「Society5.0」。その舞台となるのが「スマートシティ」です。

大丸有地区も日本の先行モデル地区として、スマートシティ時代の街の在り方について、検討を進めています。第一部では、その意義や将来像について、議論を深めます。



石田 東生

日本大学特任教授
筑波大学名誉教授
・特命教授



横張 真

東京大学大学院
工学系研究科教授



森本 章倫

早稲田大学理工学術院
社会環境工学科教授



牧村 和彦

一般財団法人
計量計画研究所 理事 兼
研究本部企画戦略部長

アート、ビジネス、そして街の未来とは？

近年、ますます身近な存在になってきている「アート」。街中で見られるパブリックアート、話題の美術展、更にはアートをビジネスに取り入れようとする動きも盛んになってきています。

第二部では、アートとビジネスと街の関係性に着目し、それらの未来がどのようにしていくのかを考えます。



南條 史生

キュレーター
美術評論家



清水 敏男

TOSHIO SHIMIZU ART
OFFICE 代表取締役
学習院女子大学・
大学院教授



大西 浩志

東京理科大学
経営学部 准教授



野口 玲一

三菱一号館美術館
上席学芸員

注意事項

- ご参加には事前申込が必要となります。
- お申込みにはPeatixへの会員登録が必要になります。
- チケットは第1部／第2部共通券となります。
(※原則、全編通してのご参加をお願いいたします。)
- 当日のスケジュールや講演内容等は変更となる場合がございます。
- 講演資料の配布等はございません。



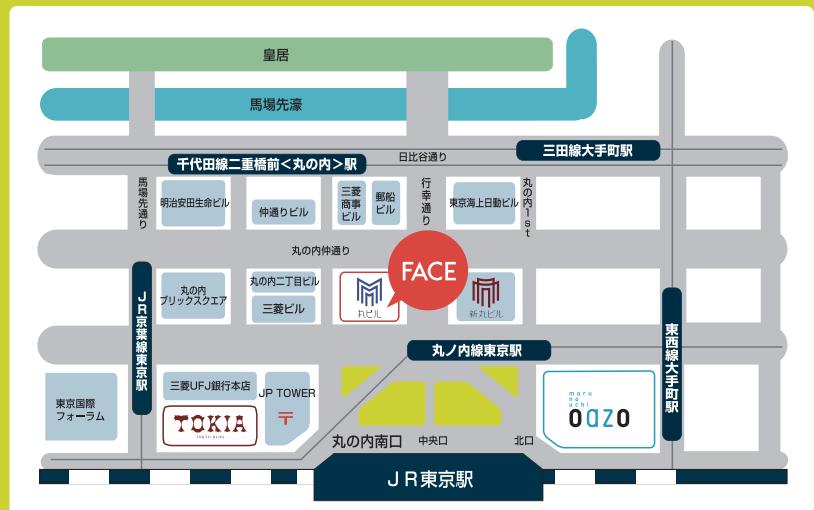
ACCESS

アクセス

JR「東京駅」丸の内南口 徒歩 約1分

地下鉄 丸ノ内線「東京駅」地下道経由 直結

地下鉄 千代田線「二重橋前(丸の内)駅」直結



2.21(fri) 12:30- 申込開始

詳細・お申込みは FACE Webサイトへ！

<https://face-omy.jp/>

〒100-6307 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル7階

お問い合わせ (当シンポジウム専用) info@face-omy.jp